

(独) 森林総合研究所
森林農地整備センター
中国四国整備局

「第14回森林を考える岡山県民のつどい」に参加

10月26日(土)に岡山県津山市大田のグリーンヒルズ津山において、「第14回森林(もり)を考える県民のつどい」が開催されました。この催しは、環境の世紀にふさわしい森林の保全や美しい森づくりを推進するとともに、林業の振興と地域材の需要拡大を図ることを目的として毎年この時期に開催されています。

当日は、CDラックといった木工品の作成やつるでかごを編むコーナーなど、自然素材に親しんでいただけるように多彩なブースが出展され、一般の方々や林業関係者など約3,500人の方々に来場していただきました。

当整備局では、水源林造成事業のPRを目的に「まつぼっくり・どんぐり工作コーナー」、「木へんのつく漢字クイズ」、「丸太切り&コースター作り」コーナーを出展し、たくさんの地元の皆様にお越しいただきました。

特に、「まつぼっくり・どんぐり工作コーナー」では、子どもたちが木の実に思い思いの顔を描くなど、かわいらしい作品を次々と完成させていました。また、当ブースで体験いただいた皆様には、水源の水をプレゼントいたしました。

今後もこのような地域の交流活動による水源林造成のPRを通じて、地元の皆様に、森林や木材への理解を深めるための取り組みを行って参りたいと考えています。

「第14回 森林を考える岡山県民のつどい」
中国四国整備局ブース風景



木のへんのつく漢字クイズコーナー



どんぐり・まつぼっくり工作コーナー



丸太切りコーナー